

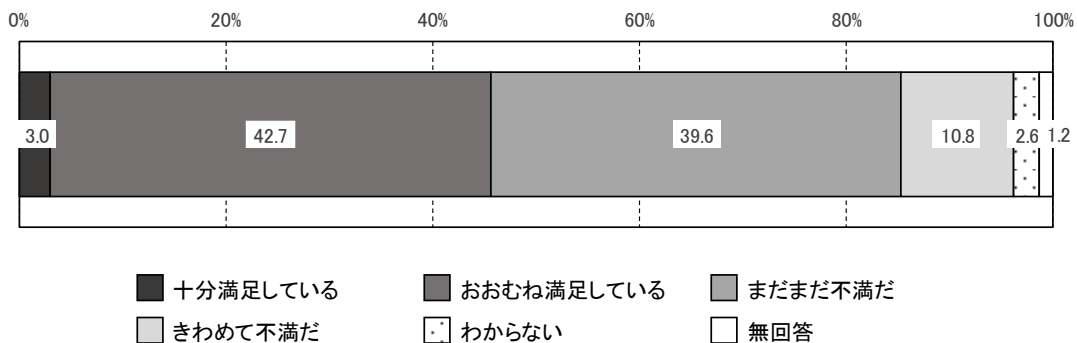
問2 暮らしの満足度

問2 あなたは、現在の暮らし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図2-1）で見ると、「おおむね満足している」が42.7%と最も高く、次いで「まだまだ不満だ」（39.6%）、「きわめて不満だ」（10.8%）の順となっている。

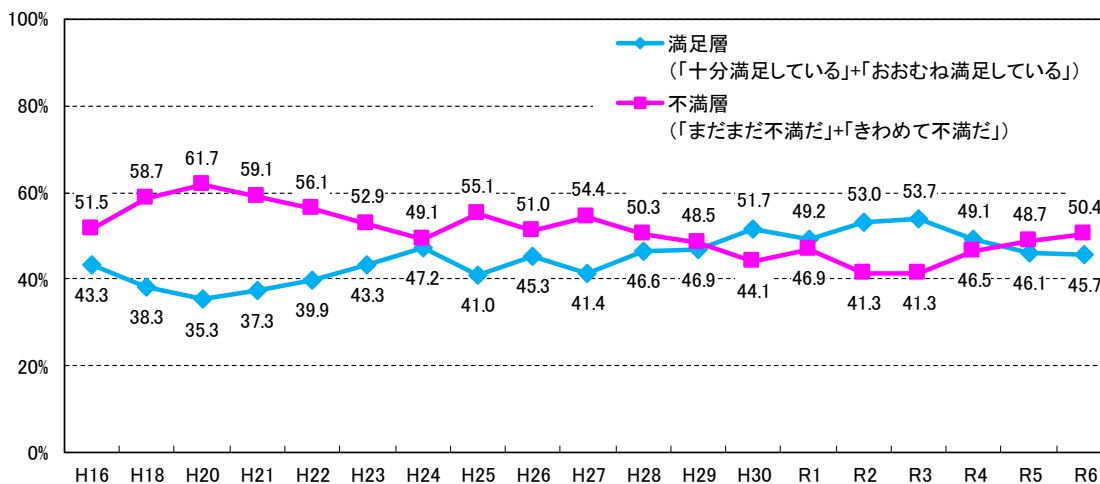
図2-1 暮らしの満足度

回答者数(n = 1,699)



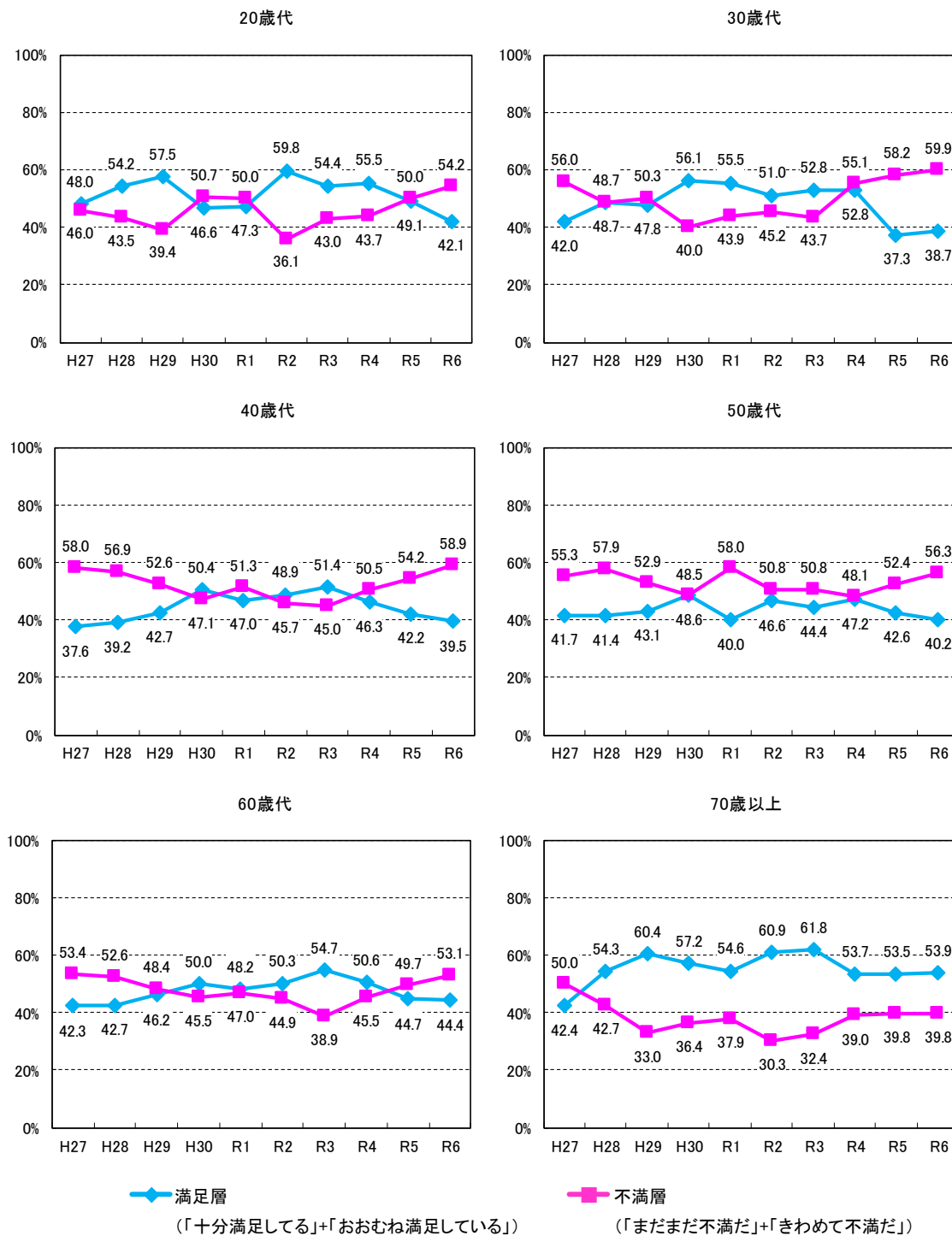
経年変化（図2-2）で見ると、平成30年以降、「満足層」（「十分満足している」+「おおむね満足している」）が「不満層」（「まだまだ不満だ」+「きわめて不満だ」）を上回っていたが、令和5年以降では、「不満層」が「満足層」を上回っており、令和6年では不満層が満足層より4.7ポイント高くなっている。

図2-2【経年変化】暮らしの満足度



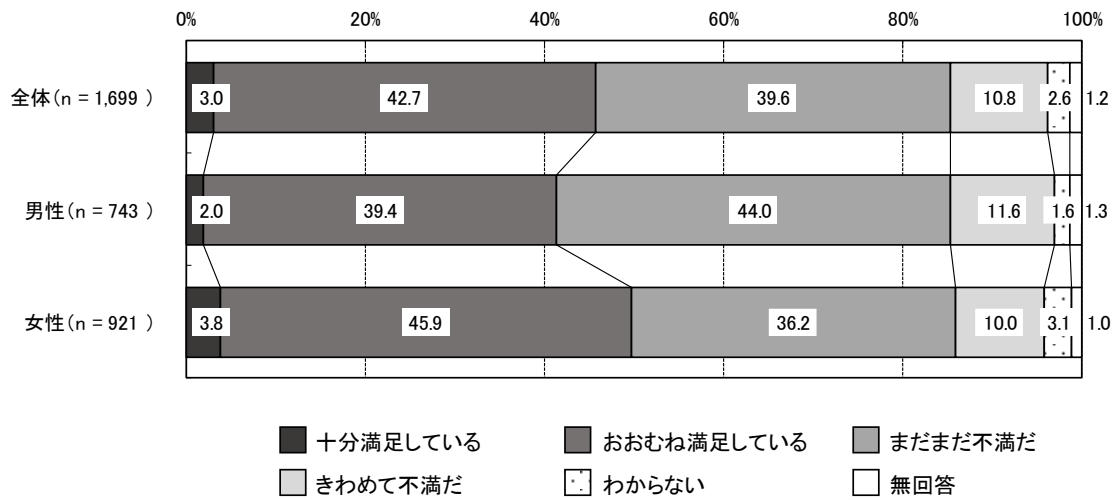
年代別の経年変化(図2-3)でみると、70歳以上を除くいずれの年代においても「不満層」が増加し、20歳代から60歳代は「不満層」が「満足層」を上回っている。一方、70歳以上では、平成28年より変わらず、「満足層」が「不満層」を上回っている。20歳代では令和5年より「満足層」が7.0ポイント減少している。

図2-3【経年変化(年代別)】くらしの満足度



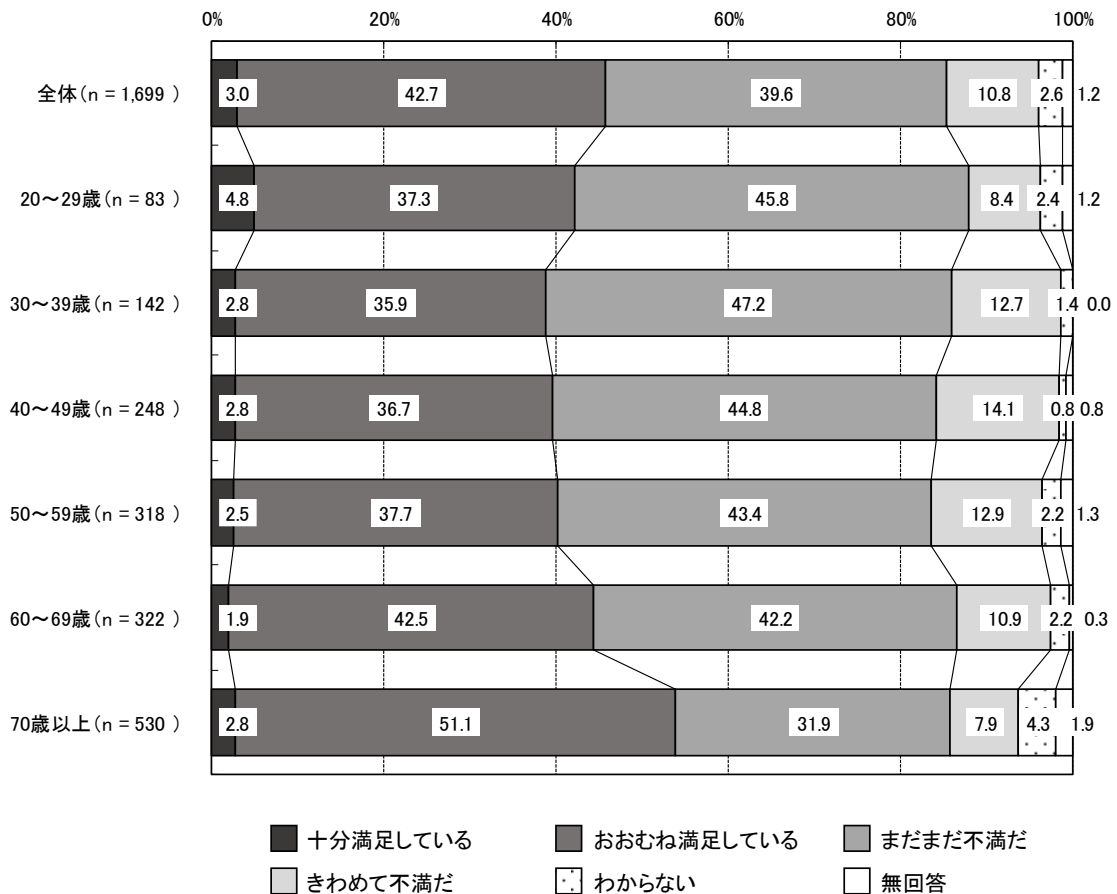
性別（図 2-4）でみると、男性では「まだまだ不満だ」が最も高くなっており、女性では「おおむね満足している」が最も高くなっている。

図 2-4 【性別】くらしの満足度



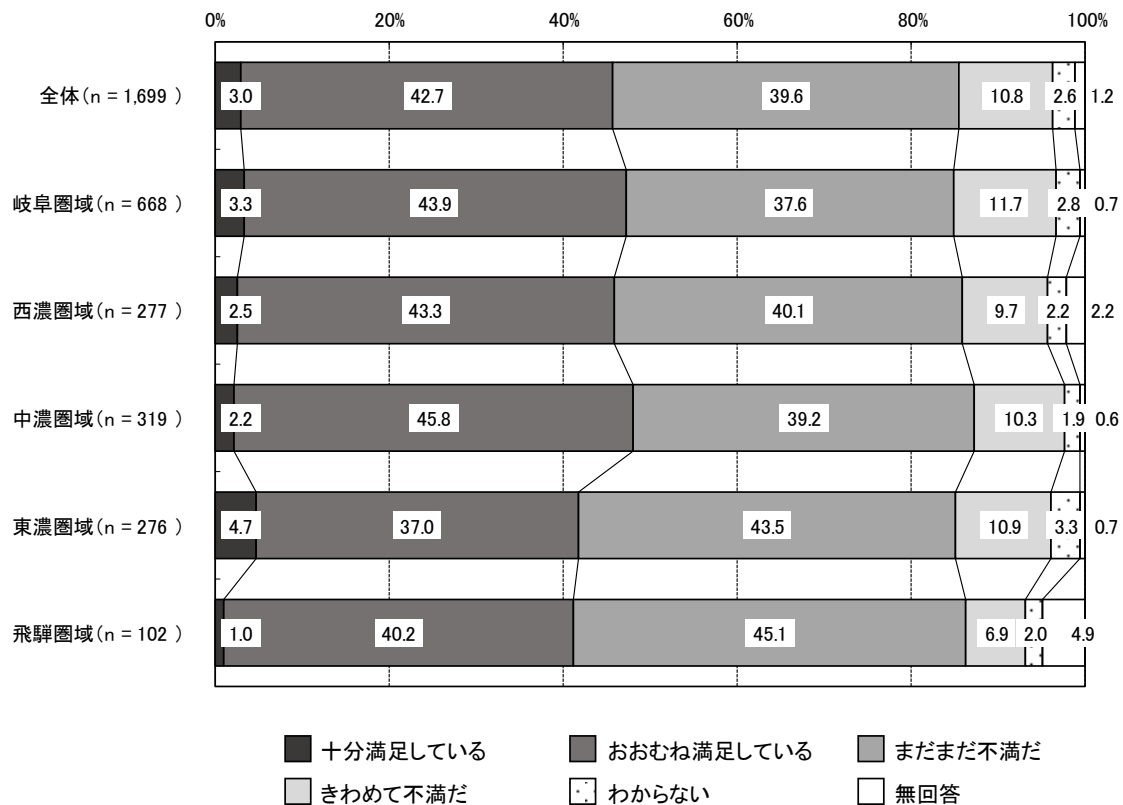
年代別（図 2-5）でみると、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「まだまだ不満だ」が最も高くなっており、60 歳代、70 歳以上では「おおむね満足している」が最も高くなっている。

図 2-5 【年代別】くらしの満足度



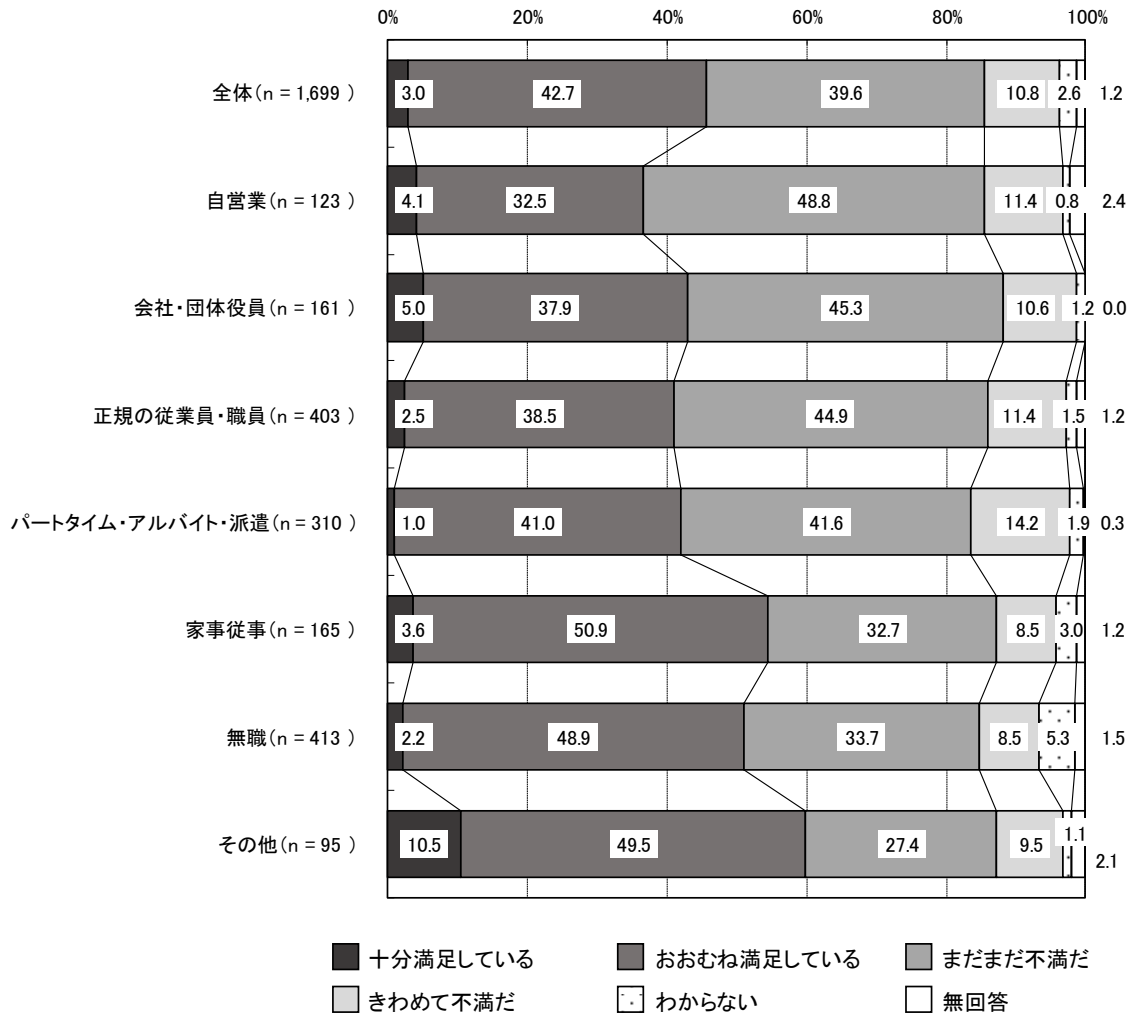
居住圏域別（図 2-6）で見ると、岐阜圏域、西濃圏域、中濃圏域では「おおむね満足している」が最も高くなっており、東濃圏域、飛騨圏域では「まだまだ不満だ」が最も高くなっている。

図 2-6 【居住圏域別】 暮らしの満足度



職業別（図2-7）で見ると、自営業、会社・団体役員、正規の従業員・職員、パートタイム・アルバイト・派遣では「まだまだ不満だ」が最も高く、家事従事、無職、その他では「おおむね満足している」が最も高くなっている。

図 2-7 【職業別】 暮らしの満足度



※ その他には、自由業、学生を含む。